

大人の時間

安全対策と挑戦の機会のバランスを見直す春

放課後児童クラブの新たな在り方とは

に事故件数が増加する傾向が判明している。

自主的に挑戦し、失敗から学ぶ体験は、心身の成長に不可欠

な要素である。一方、
一つや創作活動は、ソ
シクを伴うが、それ
らを通じて、子ども
たちは判断力や、自信
を育み、仲間との連
帯感を深めていく。

放課後児童クラブ

10

放課後児童クラブの運営において重要なのは、ハザード（安全上の危険）を取り

年度末から新年度にかけ、放課後児童クラブでは子どもや職員を入れ替わり、

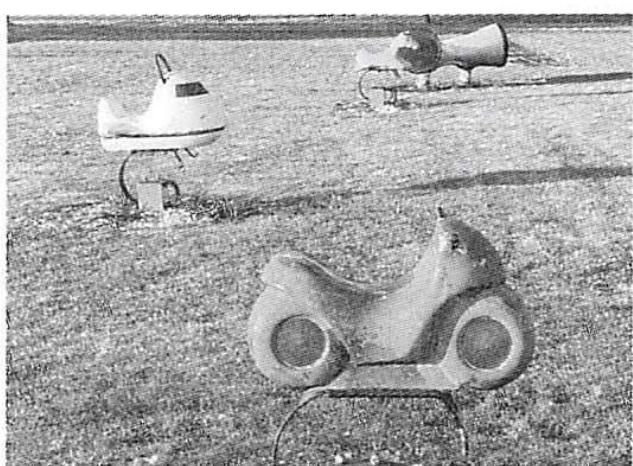
故防止のマニュアル
づくりに関わった。
そこでの調査の結
果、年度の変わり目

し、ハザードを取り除くことが大切である。

を動かす機会が減り、体力や社会性の発達に悪影響を及ぼしかねない。

性や協調性を養う
「第三の居場所」としての役割を担つてい
る。守ることだけが

直すべき大切な視点
ではないだろうか。



正しいのはない。複数の大人が丁寧に見守り、子どもが挑戦と失敗から学んでいく場が放課後児童クラブであ